

令和 8 年度

第 1 回 高崎市新町地域振興協議会 次第

日 時：令和 8 年 7 月 2 7 日（月）

午後 1 時 3 0 分～

場 所：新町支所 3 階 大ホール

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

（ 1 ） 新町地域に関わる事業報告について

（ 2 ） 新町地域のまちづくりに関する意見について

4 閉 会

〈配布資料〉

資 料 1	新町地域に関わる事業報告一覧
-------	----------------

資 料 2	新町地域のまちづくりに関する意見一覧
-------	--------------------

参考資料	令和 8 年度高崎市当初予算の概要
------	-------------------

新町地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属
1 ～ 2	国道 1 7 号本庄道路事業	都市計画課
3 ～ 4	新町中排水区の雨水対策事業	整備課
5 ～ 7	新町地域まつり事業	地域振興課
8 ～ 9	災害対策事業	地域振興課

新町地域に関わる事業報告書

事務事業名	国道17号本庄道路事業	所属 (支所)	都市整備部都市計画課 (新町支所地域振興課)
実施期間	平成15年度～	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

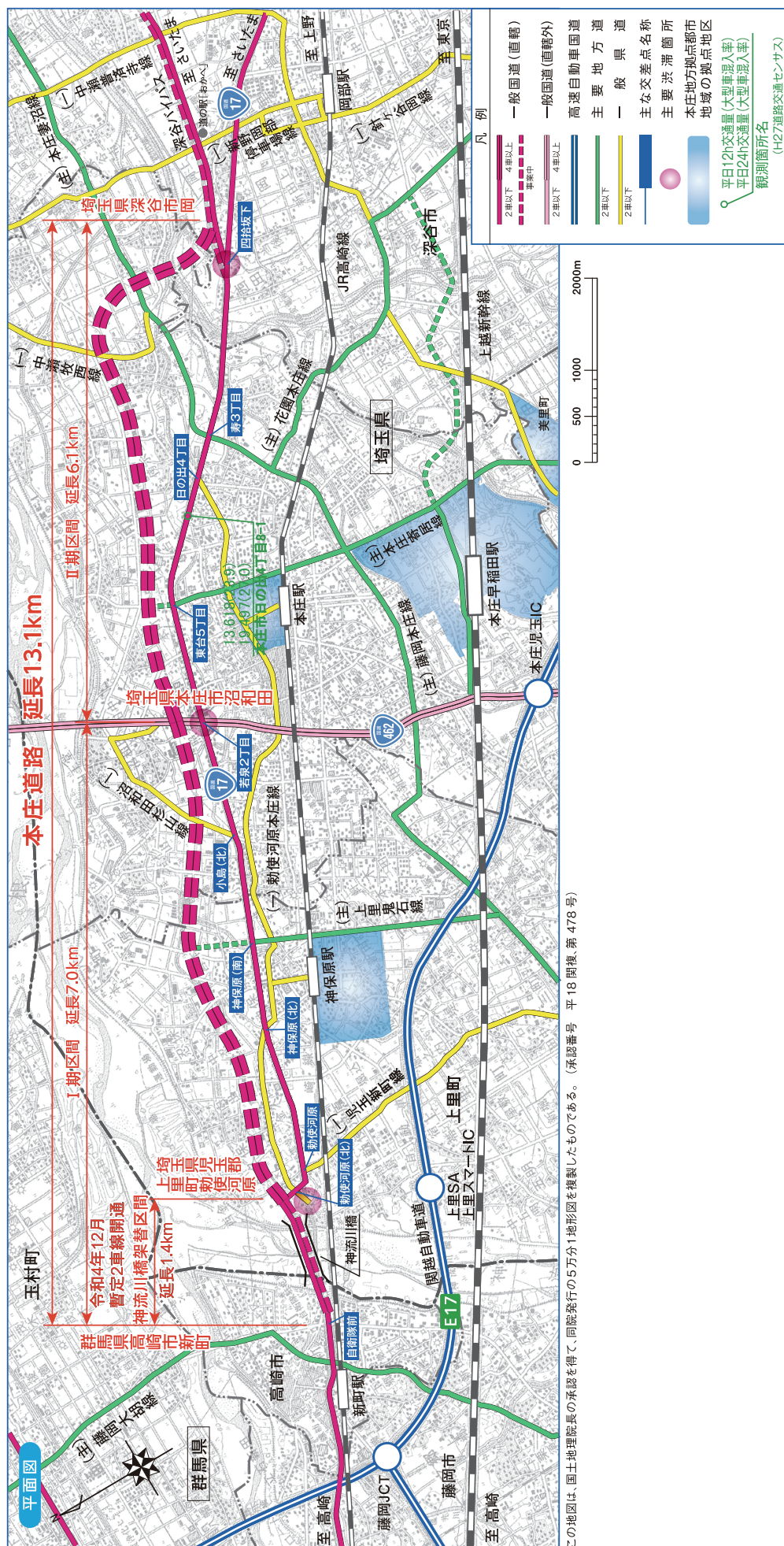
対 象			
実施目的	具体的手段	そ の 他	
国道17号の交通渋滞の緩和、事故対策及び沿道環境の改善、また神流川橋の架け替えによる防災・震災対策のため	・国道17号本庄道路の整備 ・神流川橋の架け替え	道路延長 L=13.1km	

【事業実績】

区分 (千円)	現計予算額	決算見込額	令和7年度事業実績
合計			(Ⅰ期):埼玉県本庄市沼和田～群馬県高崎市新町 計画延長 L=7.0km(うち高崎市区間 L=0.5km) ・事業進捗率 約 70% ・用地買収進捗率 約 99% (Ⅱ期):埼玉県深谷市岡～埼玉県本庄市沼和田 計画延長 L=6.1km ・事業進捗率 約 4% ・用地買収進捗率 0%
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

【事業予定】

区分 (千円)	当初予算額	令和8年度事業予定
合計		(Ⅰ期) ・調査設計、用地買収、改良工、橋りょう上部工、下部工を実施 (Ⅱ期) ・調査設計を実施
国		
県		
地方債		
その他		
一般		



新町地域に関わる事業報告書

事務事業名	新町中排水区の雨水対策事業	所属 (支所)	下水道局整備課 (新町支所地域振興課)
実施期間	令和2年度～	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

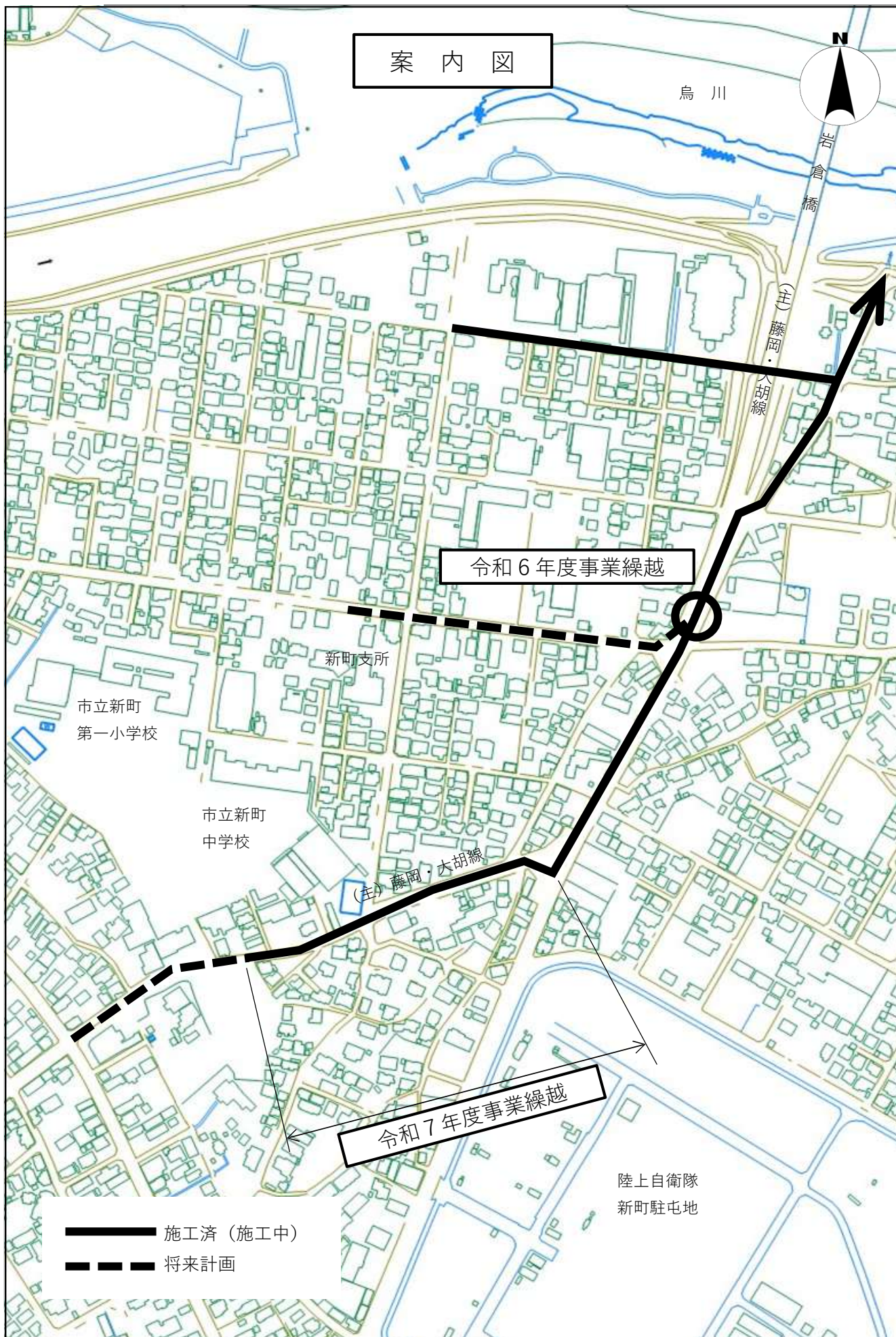
対 象			
実施目的	具体的手段	そ の 他	
新町中排水区における雨水対策のため	高崎市公共下水道事業計画に基づき雨水幹線を整備する	排水区面積 A=54.0ha	

【事業実績】

区分 (千円)	現計予算額	決算見込額	令和7年度事業実績
合計		37,928	繰越工事（令和7年6月16日完成） ・烏川雨水3号幹線特殊人孔築造工事 特殊マンホール 1箇所
国			
県			
地方債		36,500	
その他			
一般		1,428	

【事業予定】

区分 (千円)	繰越額	令和8年度事業予定
合計	465,456	繰越工事 ・烏川雨水3-3号幹線築造工事(第2工区) 路線延長 L=253.3m 管渠工φ1350mm L=250.5m(推進工法) マンホール 1箇所
国	135,464	
県		
地方債	329,992	
その他		
一般		



新町地域に関わる事業報告書

事務事業名	新町地域まつり事業	所属 (支所)	新町支所地域振興課
実施期間	令和8年度	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象			
実施目的	具体的手段	そ の 他	
新町地域の活性化と地域振興を図るとともに、伝統文化を伝承していくことを目的とする。	各種イベント事業実施団体に対し、事業推進のための助成を行う。		

【事業実績】

区分 (千円)	現計予算額	決算見込額	令和7年度事業実績
合計			○しんまち桜まつり ○新町ふるさと祭り「山車まつり・神輿まつり・盆踊り大会」 ○新町ふるさと祭り「花火大会・灯籠流し」 ○SHINMACHI FESTA ○しんまち商工祭 ※ その他 別紙1のとおり
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

【事業予定】

区分 (千円)	当初予算額	令和8年度事業予定
合計		○しんまち桜まつり ○オトナヨミセ with 新町フェスタ ○新町ふるさと祭り「花火大会・灯籠流し」 ○新町地区親善スポーツ大会 ○しんまち商工祭・大道芸まつり ※ その他 別紙2のとおり
国		
県		
地方債		
その他		
一般		

■令和7年度 新町地域イベント一覧

開催日	名称	主催	事業名	事業費 又は 補助金額 (千円)	来場者数 (人)
R7年4月5日(土) 6日(日)	しんまち桜まつり (自衛隊記念行事と同時開催)	新町支所 地域振興課	観光活性化 支援事業	3,553	20,600
4月26日(土)	花水木まつり	新町商店会 連絡協議会	小売商業販売 促進事業	144	1,000
7月4日(金) 5日(土) 6日(日)	新町七夕まつり	新町駅前銀座八幡 商店会	小売商業販売 促進事業	339	1,500
7月5日(土)	オトナヨミセ	高崎市新町商工会 青年部	小売商業販売 促進事業	240	2,000
8月10日(日)	新町ふるさと祭り 「山車まつり」	新町山車まつり 実行委員会	観光活性化 支援事業	2,114	2,000
※山車まつり 神輿まつりは 隔年開催	新町ふるさと祭り 「神輿まつり」	高崎市新町商工会 青年部	観光活性化 支援事業	810	
	新町ふるさと祭り 「ふれあい盆踊り大会」	新町ふれあい盆踊り 大会実行委員会	観光活性化 支援事業	298	
8月16日(土)	新町ふるさと祭り 「花火大会・灯籠流し」	高崎市新町商工会	観光活性化 支援事業	3,419	22,000
10月5日(日)	SHINMACHI FESTA	高崎市新町商工会 青年部	小売商業販売 促進事業	780	2,500
11月2日(日)	しんまち商工祭	高崎市新町商工会	小売商業販売 促進事業	480	20,000
	しんまち大道芸まつり	高崎市新町商工会	観光活性化 支援事業	2,070	
12月1日(月)～ R8年1月31日(土)	新町イルミネーション	新町商店会連絡 協議会			
R8年1月8日(木)	福だるま市(於菊稲荷神社)	新町商店会連絡 協議会			800
2月8日(日)～ 3月3日(火)	新町ひなまつり	新町まちづくり塾	小売商業販売 促進事業	216	5,500

予算額 14,463 千円

■令和 8 年度 新町地域イベント一覧

開催日 (予定日)	名称	主催	事業名	事業費 又は 補助金額 (千円)	来場者数 (人)
R8年4月4日(土) 5日(日)	しんまち桜まつり (自衛隊記念行事と同時開催)	新町支所 地域振興課	観光活性化 支援事業	3,841	25,383
4月26日(日)	花水木まつり	新町商店会 連絡協議会	小売商業販売 促進事業	144	1,500
7月3日(金) 4日(土) 5日(日)	新町七夕まつり	新町駅前銀座八幡 商店会	小売商業販売 促進事業	339	
7月4日(土)	オトナヨミセ with新町フェスタ	高崎市新町商工会 青年部	小売商業販売 促進事業	1,020 (オトナヨミセ 500 新町フェスタ 520)	
8月16日(日)	新町ふるさと祭り 「花火大会・灯籠流し」	高崎市新町商工会	観光活性化 支援事業	3,447	
8月30日(日)	新町お囃子大会	新町地域づくり 活動協議会			
10月11日(日)	新町地区親善スポーツ大会	新町地区親善 スポーツ大会 実行委員会			
11月1日(日)	しんまち商工祭	高崎市新町商工会	小売商業販売 促進事業	480	
	神流川合戦	高崎市新町商工会	観光活性化 支援事業	900	
	しんまち大道芸まつり	高崎市新町商工会	観光活性化 支援事業	2,070	
12月1日(火)～ R9年1月31日(日)	新町イルミネーション	新町商店会 連絡協議会			
R9年1月8日(金)	福だるま市(於菊稲荷神社)	新町商店会 連絡協議会			
2月7日(日)～ 3月3日(水)	新町ひなまつり	新町まちづくり塾	小売商業販売 促進事業	216	

予算額 12,457 千円

新町地域に関わる事業報告書

事務事業名	災害対策事業	所属 (支所)	新町支所地域振興課
実施期間	令和6年度～	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	水難救助訓練		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
新町地域に配備した水難救助用ボートについて、定期的に訓練を行い、水害発生時に迅速、効率的に水難救助活動が図れるよう備える。	小学校のプール等を使用し、消防団員が消防職員の指導を受けながら実際にボートを使用した操作訓練を実施する。		

【事業実績】

区分 (千円)	現計予算額	決算見込額	令和7年度事業実績
合計			・水難救助訓練 令和7年8月3日実施
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

【事業予定】

区分 (千円)	当初予算額	令和8年度事業予定
合計		・水難救助訓練 令和8年8月2日実施予定(新町第一小学校プール)
国		
県		
地方債		
その他		
一般		

水難救助用ボート操作訓練の配置図

(新町第一小学校プール)



①ボート組立訓練



②孤立者救出訓練



④ポーターボート操船訓練



③F R P ボート操船訓練



訓練指導員 高崎市消防局

訓練受講者 消防団新町方面隊 (全4分団) 25名

ボート仕様 2分割F R P ボート (3.2m × 1.3m)

折りたたみ式ポーターボート (3.2m × 1.5m)

新町地域のまちづくりに関する意見一覧

新町支所 地域振興課

■ 新町地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
1. 新町地域の防災対策について	新町方面隊は、常日頃から市と密接に連携し、活動時における団員の安全第一を徹底しながら、地域住民の安全確保に努めている。 新町地域は大部分が洪水浸水想定区域に指定されており、有事の際に迅速な活動を展開できるよう、消防局協力のもと毎年夏にボート訓練を実施している。また、去年は地域の自主防災組織と消防団が連携した炊き出し訓練を実施した。 近年、全国各地で集中豪雨や大規模地震などの自然災害が相次いでいる。災害発生時の「逃げ遅れゼロ」を実現するためには、地域住民の意識啓発をはじめ行政・消防団・住民が一体となった備えの強化が不可欠であると考えているが、市の見解と取り組みについて伺う。	近年頻発化・激甚化する自然災害から市民の安全を守るためには、委員ご指摘のとおり行政による「公助」のみならず、町内会や消防団など地域の助け合いによる「共助」、そして自分の身を守る「自助」が一体となった備えが不可欠であると考えている。 本市としてはこうした点を踏まえ、官民一体となった備えを強化するため、自主防災組織の活動支援として結成時の資機材購入や訓練に係る経費の補助を行うとともに、新町地域をはじめとする洪水浸水想定区域に位置する主な町内会に対して、災害時の避難行動をあらかじめ決めておく「マイタイムライン」の作成支援や、平時からの備蓄の重要性などについて出前講座などを通じ、市民の防災意識の醸成を図れるよう啓発に努めているところである。 今後も地域の防災活動を継続的に支援するとともに、地域防災力向上に繋がる取り組みを進めていく。

■ 新町地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
2. 路線バス「ぐるりん」の利用促進及びおとしよりぐるりんタクシーについて	新町地域を走る路線バス「ぐるりん」と「おとしよりぐるりんタクシー」は、高齢者の足として大変便利でありがたい存在である。 まず、路線バス「ぐるりん」について、新町地域での利用状況と、利用促進のために市が行っている施策について伺いたい。 また、「おとしよりぐるりんタクシー」の新町北ルートは、現在新町支所を起点として8の字を描くルートで運行しているが、利用者のほとんどは駅利用者や買い物客である。そこで、新町駅もしくはフレッセイ新町店を中心とした8の字ルートで運行したほうが、待ち時間の短縮、利便性の向上につながると思うが、市の考えを伺いたい。	ぐるりん新町線は、年末年始及び日曜祝日を除き、2系統計11便のダイヤで運行している。 運行ルートは、温水プールと藤岡総合病院間を結び、主な停留所として、支所、金融機関、スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどがあり、市民の生活路線として定着しているものと考えられる。 令和7年度の利用状況は4,310人で、1日平均約25人となっている。 利用を促進する施策としては、運転免許証自主返納者に対して、実質半額で乗車できる専用の回数券を販売している。さらに今年2月からはGunMaaSを導入し、65歳以上の方の運賃が自動で2割引となる敬老割引や、バスの位置情報がリアルタイムで確認できるようにするなど、より快適に公共交通をご利用いただけるよう努めている。 おとしよりぐるりんタクシーについて、新町ルートは令和6年6月に運行を開始したが、ルートの設定に際しては、地域内の医療機関やスーパーマーケット周辺を可能な限り回ること、新町駅や主要なバス停に接続し、他の地域にも出やすくすることなどを重視した案とし、区長さんをはじめとする地元の方々の意見を伺いながら決定したものである。 さらに、新町地域全体を隅々まで回ることや、地域内の商業施設への乗り入れについても、他の施設も含め全体的なバランスを考慮

		してルートを選定した。 委員ご指摘のとおり、「新町駅」や「フレッシュセイ新町店」の利用者が多いことは承知しているが、一方で、支所や図書館などの行政施設や医療機関等の利用も多く、地域の皆様の日常生活の足として定着している状況である。本市としても、利用実態に即したルートの見直しは、利便性向上にあたって大変重要な視点であると認識している。そのため、今回のご意見も踏まえ、引き続き利用者の声に耳を傾けながら、より良い事業となるよう努めていきたい。
--	--	--

■ 新町地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
3. 空き家の防犯対策について	住民の高齢化により、町内でも空き家が散見されるようになった。空き家は今後も減少することなく、さらに増加することが懸念される。 空き家が増えることは、地域住民にとっても防犯その他の面で大きな不安がある。これらの空き家に対し、市の施策を伺いたい。	管理不十分の空き家については、地域住民から相談があった場合、職員による現地確認及び所有者、相続人の調査を実施し、文書による適正管理の指導を行っている。その際、本市で実施している空き家の助成制度についても併せて案内している。 本市では、空き家対策の助成制度として、平成26年から「高崎市空き家緊急総合対策事業」を実施している。 これは、空き家の管理・解体・活用にかかる費用を助成するもので、全国屈指の充実した制度となっている。 制度の内容としては、防犯面において効果の大きいものとして、1年以上の空き家に利用できる「空き家管理助成金」がある。これは、空き家の管理にかかった費用の2分の1を年間20万円まで助成するもので、敷地内の除草や樹木の伐採、防草シートの設置のほか、定期的な空き家の見回りや郵便物の確認などを委託した場合も対象としており、毎年多くの皆様にご利用いただいている。 また、空き家そのものの抑制に効果を上げているものとして、10年以上の空き家が対象の「空き家解体助成金」がある。これは、空き家の解体費用の5分の4、最大100万円を助成する大変手厚い内容となっており、毎年数多くの申し込みをいただいている。 そのほか、空き家の活用においても、地域サロンへの改修費用の3分の2、最大500万円を助成する「空き家地域サロン改修助成

		金」や、カフェなどの店舗への改修費用の2分の1、最大500万円を助成する「空き家事務所・店舗改修助成金」など、目的に応じて利用できるメニューを用意している。 スズメバチの巣の無料駆除や、害獣捕獲用の箱わなの無料貸し出しなども併用しながら、空き家対策に取り組んでいる。
--	--	---

令和8年度
(2026年度)

当初予算の概要

◇ 予算規模	1
◇ 一般会計予算の概要	2
1 歳入	
2 歳出(目的別)	
3 歳出(性質別)	
4 その他の資料	
◇ 【令和8年度当初予算の主要事業】	7

予 算 規 模

- ・ 一般会計 1,752億2,000万円（前年度対比＋6.4％）
- ・ 特別会計 814億5,993万円（前年度対比＋2.1％）
- ・ 水道事業会計 105億1,279万円（前年度対比＋0.9％）
- ・ 公共下水道事業会計 150億9,250万円（前年度対比＋2.8％）
- ・ 総予算 2,822億8,522万円（前年度対比＋4.7％）

〈各会計別予算〉

会 計 別	令 和 8 年 度 予 算 額	令 和 7 年 度 予 算 額	増減率
一 般 会 計	1,752 億 2,000 万円	1,647 億 0 万円	6.4
特 別 会 計	814 億 5,993 万円	797 億 9,572 万円	2.1
国民健康保険事業特別会計	335 億 8,678 万円	336 億 7,345 万円	△ 0.3
介護保険特別会計	400 億 9,671 万円	394 億 1,453 万円	1.7
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1 億 3,577 万円	1 億 2,820 万円	5.9
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	7,112 万円	1 億 870 万円	△ 34.6
後期高齢者医療特別会計	74 億 7,494 万円	63 億 7,987 万円	17.2
農業集落排水事業特別会計	9,461 万円	9,096 万円	4.0
小 計	2,566 億 7,993 万円	2,444 億 9,572 万円	5.0
水道事業会計	105 億 1,279 万円	104 億 1,836 万円	0.9
公共下水道事業会計	150 億 9,250 万円	146 億 8,780 万円	2.8
合 計	2,822 億 8,522 万円	2,696 億 188 万円	4.7

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

一般会計は6.4%の増

主な新規・拡大事業

- ・ 体育施設への空調設備設置 0.6億円（新規）
- ・ 窓口DX事業 0.4億円（新規）
- ・ 放課後児童クラブの充実 13.3億円（＋1.9億円）
- ・ 児童相談所の運営 11.9億円（新規）
- ・ 長寿会活動等促進事業への補助 0.5億円（新規）
- ・ 出産祝い金の交付 0.6億円（新規）
- ・ 小栗公ゆかりの地観光促進事業 1.6億円（新規）
- ・ 堤ヶ岡飛行場跡地地区まちづくり事業 0.4億円（新規）
- ・ 豊岡だるま駅設置事業 15.9億円（＋7.3億円）
- ・ スマートIC周辺集客施設等整備 6.7億円（＋5.7億円）
- ・ 烏川かわまちづくり整備事業 3.8億円（＋3.1億円）
- ・ 市内全小学校の早朝開門 0.2億円（新規）
- ・ 学力アップ推進事業 0.5億円（＋0.1億円）
- ・ 学校体育館及び給食室への空調設備設置 6.2億円（＋0.6億円）
- ・ 小中学校給食費の完全無償化 17.5億円（＋7.3億円）
- ・ 公共施設の照明LED化工事 16.7億円（＋15.0億円）

主な終了・縮小事業

- ・ 国勢調査 終了（△1.9億円）
- ・ 新型コロナウイルス感染症個別予防接種委託料 縮小（△4.0億円）
- ・ 労使会館建設事業 終了（△0.9億円）
- ・ 市街地再開発事業 縮小（△4.0億円）

特別会計は2.1%の増

- ・ 国民健康保険事業特別会計 保険給付費の減額
- ・ 介護保険特別会計 介護サービス給付費等の増額
- ・ 後期高齢者医療特別会計 保険給付費負担金の増額

一般会計予算の概要

1 歳入

(単位：千円、%)

区 分	令和8年度		令和7年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 市 税	67,425,160	38.5	66,739,753	40.5	685,407	1.0
2 地方譲与税	1,285,720	0.7	1,309,025	0.8	△ 23,305	△ 1.8
3 利子割交付金	100,000	0.1	54,000	0.0	46,000	85.2
4 配当割交付金	500,000	0.3	400,000	0.3	100,000	25.0
5 株式等譲渡所得割交付金	700,000	0.4	720,000	0.4	△ 20,000	△ 2.8
6 法人事業税交付金	1,100,000	0.6	1,200,000	0.7	△ 100,000	△ 8.3
7 地方消費税交付金	10,500,000	6.0	10,000,000	6.1	500,000	5.0
8 ゴルフ場利用税交付金	90,000	0.1	90,000	0.1	-	-
9 環境性能割交付金	1	0.0	210,000	0.1	△ 209,999	△ 100.0
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	24,887	0.0	24,887	0.0	-	-
11 地方特例交付金	607,543	0.3	410,001	0.3	197,542	48.2
12 地方交付税	18,700,000	10.7	14,900,000	9.1	3,800,000	25.5
うち普通交付税	16,800,000	9.6	13,000,000	7.9	3,800,000	29.2
13 交通安全対策特別交付金	60,000	0.0	70,000	0.0	△ 10,000	△ 14.3
14 分担金及び負担金	340,129	0.2	329,738	0.2	10,391	3.2
15 使用料及び手数料	2,534,772	1.4	2,522,247	1.5	12,525	0.5
16 国庫支出金	30,400,934	17.3	27,987,365	17.0	2,413,569	8.6
17 県支出金	14,116,277	8.1	12,310,722	7.5	1,805,555	14.7
18 財産収入	301,310	0.2	286,606	0.2	14,704	5.1
19 寄附金	1,500,006	0.9	750,006	0.5	750,000	100.0
20 繰入金	6,002,055	3.4	5,824,835	3.5	177,220	3.0
うち財政調整基金繰入金	3,250,000	1.9	2,850,000	1.7	400,000	14.0
21 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	-
22 諸収入	13,882,805	7.9	15,211,514	9.2	△ 1,328,709	△ 8.7
23 市 債	5,048,400	2.9	3,349,300	2.0	1,699,100	50.7
合 計	175,220,000	100.0	164,700,000	100.0	10,520,000	6.4

- ◆ 市税は、674億2,516万円を計上しました。市民税個人は、所得や労働人口の実績等を反映させ前年度対比1.6%増の243億6,676万円、市民税法人は、景気の状態や企業業績等を踏まえ、前年度対比7.1%減の58億4,577万円、固定資産税は、大規模建物の建設及び企業の設備投資が見込めることから、前年度対比2.3%増の276億5,697万円を見込みました。
- ◆ 地方消費税交付金は、消費の伸びや実績等を勘案し、前年度対比5.0%増の105億円を見込みました。
- ◆ 環境性能割交付金は、環境性能割(自動車税)が廃止されることから存目としました。
- ◆ 地方特例交付金は、暫定税率(地方揮発油税)及び環境性能割(自動車税、軽自動車税)廃止に伴う減収額への補填を踏まえ、前年度対比48.2%増の6億754万円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、令和7年度の実績額に地方財政対策等を勘案するとともに、児童相談所運営による増額を踏まえ、前年度対比29.2%増の168億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から32.5億円(前年度28.5億円)、減債基金から8億円(前年度16.7億円)のほか、ふるさと応援基金から18億円(前年度10.5億円)等を計上しました。
- ◆ 市債は、市有施設における照明設備のLED化、豊岡だるま駅設置及び公園整備等の建設等事業債が増加することなどから、前年度対比50.7%増の50億4,840万円を計上しました。

2 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	令和 8 年度		令和 7 年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 議会費	668,584	0.4	672,945	0.4	△ 4,361	△ 0.6
2 総務費	20,429,816	11.7	17,881,245	10.9	2,548,571	14.3
3 民生費	75,384,725	43.0	70,381,108	42.7	5,003,617	7.1
4 衛生費	10,777,290	6.1	10,707,695	6.5	69,595	0.6
5 労働費	196,526	0.1	254,708	0.1	△ 58,182	△ 22.8
6 農林水産業費	1,862,324	1.1	1,801,732	1.1	60,592	3.4
7 商工費	14,931,343	8.5	15,241,474	9.2	△ 310,131	△ 2.0
8 土木費	14,465,546	8.2	12,775,576	7.8	1,689,970	13.2
9 消防費	4,842,223	2.8	4,722,602	2.9	119,621	2.5
10 教育費	17,854,485	10.2	16,083,447	9.8	1,771,038	11.0
11 災害復旧費	6	0.0	6	0.0	-	-
12 公債費	13,507,132	7.7	13,877,462	8.4	△ 370,330	△ 2.7
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	-	-
合 計	175,220,000	100.0	164,700,000	100.0	10,520,000	6.4

- ◆ 総務費は、定年退職手当の増加やふるさと納税の増加に伴う基金への積立金等の増加により、前年度対比25億4,857万円、14.3%の増額となっています。
- ◆ 民生費は、児童相談所の運営費や子どものための教育・保育給付費、障害福祉費の増加などにより、前年度対比50億362万円、7.1%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、新型コロナウイルス感染症予防接種等が減少する一方、総合保健センターの照明LED化工事等の増加により、前年度対比6,960万円、0.6%の増額となっています。
- ◆ 労働費は、労使会館建設事業の減少などにより、前年度対比5,818万円、22.8%の減額となっています。
- ◆ 商工費は、小栗公ゆかりの地観光促進事業等が増加する一方、金融機関への預託金や榛名湖温泉ゆうすげ空調設備更新工事等の減少により、前年度対比3億1,013万円、2.0%の減額となっています。
- ◆ 土木費は、豊岡だるま駅設置事業やスマートIC周辺集客施設等整備、烏川かわまちづくり整備等の増加により、前年度対比16億8,997万円、13.2%の増額となっています。
- ◆ 消防費は、吉井方面隊第1分団詰所改築工事が減少となる一方、高崎市・安中市消防組合負担金等の増加により、前年度対比1億1,962万円、2.5%の増額となっています。
- ◆ 教育費は、学校施設や中央図書館等の照明LED化工事や高崎経済大学への運営費交付金等の増加により、前年度対比17億7,104万円、11.0%の増額となっています。

3 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費… 8 9 5 億 7, 0 2 7 万円、前年度対比 5. 9 %の増
- ・ 建設事業などの投資的経費… 1 3 3 億 8, 7 1 4 万円、前年度対比 2 8. 0 %の増

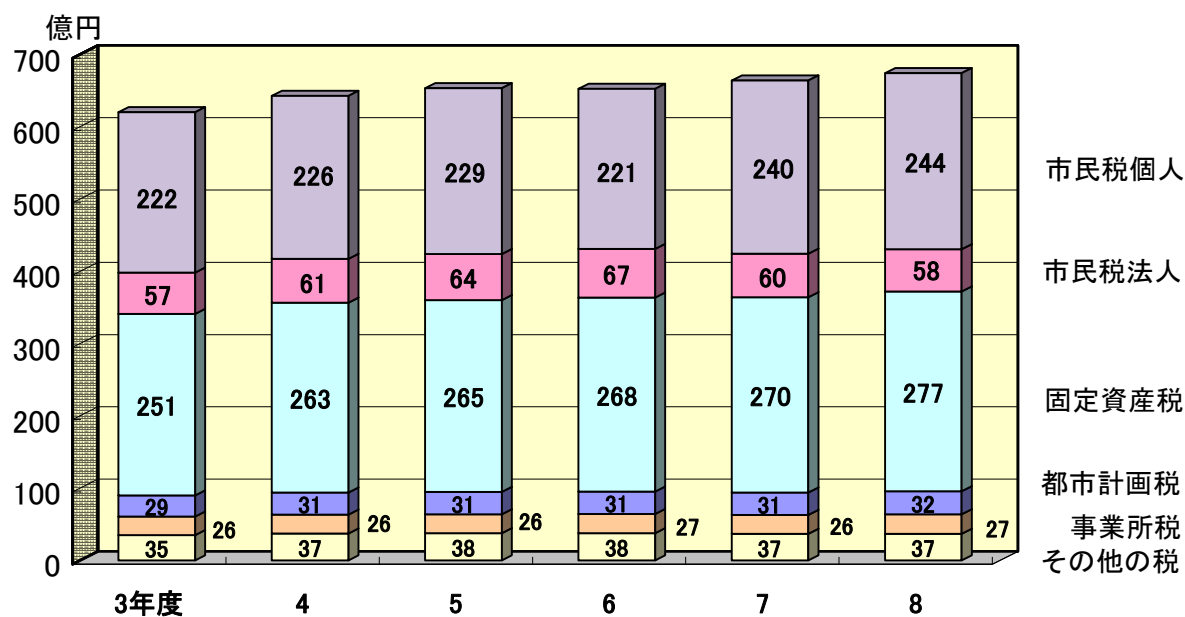
(単位：千円、%)

区 分	令和 8 年度		令和 7 年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1) 義務的経費	89, 570, 269	51. 1	84, 592, 791	51. 4	4, 977, 478	5. 9
① 人件費	27, 529, 641	15. 7	26, 061, 380	15. 8	1, 468, 261	5. 6
② 扶助費	48, 533, 496	27. 7	44, 653, 949	27. 1	3, 879, 547	8. 7
③ 公債費	13, 507, 132	7. 7	13, 877, 462	8. 5	△ 370, 330	△ 2. 7
(2) 投資的経費	13, 387, 136	7. 6	10, 456, 553	6. 3	2, 930, 583	28. 0
① 普通建設事業	13, 387, 130	7. 6	10, 456, 547	6. 3	2, 930, 583	28. 0
補助事業	4, 930, 898	2. 8	4, 019, 326	2. 4	911, 572	22. 7
単独事業	8, 202, 544	4. 7	6, 110, 570	3. 7	2, 091, 974	34. 2
県営事業負担金	253, 688	0. 1	326, 651	0. 2	△ 72, 963	△ 22. 3
② 災害復旧事業	6	0. 0	6	0. 0	-	-
(3) その他経費	72, 262, 595	41. 3	69, 650, 656	42. 3	2, 611, 939	3. 8
① 物件費	25, 980, 169	14. 8	24, 985, 452	15. 2	994, 717	4. 0
② 補助費等	22, 391, 791	12. 8	21, 667, 480	13. 1	724, 311	3. 3
③ 貸付金	11, 076, 565	6. 3	11, 308, 081	6. 9	△ 231, 516	△ 2. 0
④ 繰出金	9, 925, 211	5. 7	9, 554, 153	5. 8	371, 058	3. 9
⑤ その他	2, 888, 859	1. 7	2, 135, 490	1. 3	753, 369	35. 3
合 計	175, 220, 000	100. 0	164, 700, 000	100. 0	10, 520, 000	6. 4

- ◆ 人件費は、定年退職手当や職員の給与改定に伴う影響などにより、前年度対比14億6,826万円、5.6%の増額となっています。
- ◆ 扶助費は、障害福祉費や保育所等への給付費の増加に加え、児童相談所の開設などにより、前年度対比38億7,955万円、8.7%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、労使会館の建設工事費等が減少する一方、豊岡だるま駅設置事業、スマートIC周辺集客施設等整備事業、烏川かわまちづくり整備事業及び市有施設における照明設備のLED化による工事費等の増加により、前年度対比29億3,058万円、28.0%の増額となっています。
- ◆ 物件費は、新型コロナウイルス感染症予防接種が減少する一方、物価高騰や人件費の上昇による委託費などへの影響により、前年度対比9億9,472万円、4.0%の増額となっています。
- ◆ 補助費等は、中小企業経営安定化助成金等が減少する一方、後期高齢者医療広域連合への負担金や高崎経済大学への運営費交付金等の増加により、前年度対比7億2,431万円、3.3%の増額となっています。
- ◆ 繰出金は、介護保険特別会計や後期高齢者医療特別会計における保険給付費等負担金の増加などにより、前年度対比3億7,106万円、3.9%の増額となっています。

4 その他の資料

(1) 地方税の推移(見込み)

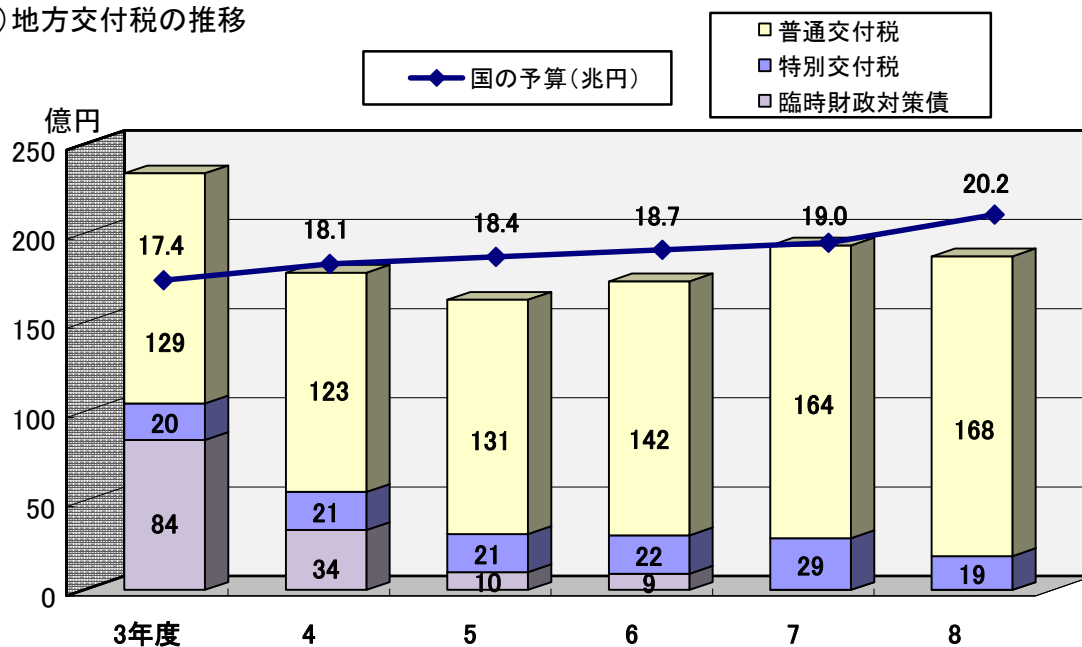


※3年度から6年度までは決算額

※7年度は現計予算額

※8年度は当初予算額

(2) 地方交付税の推移

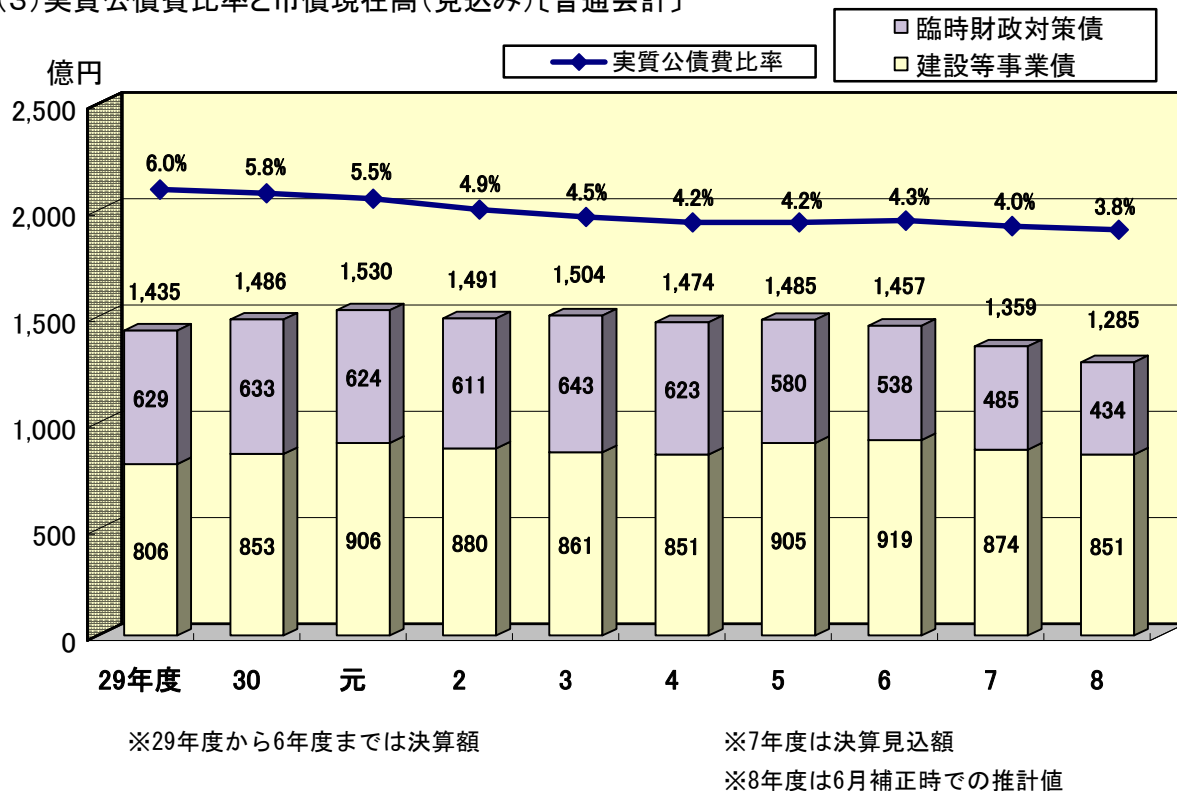


※3年度から6年度までは決算額

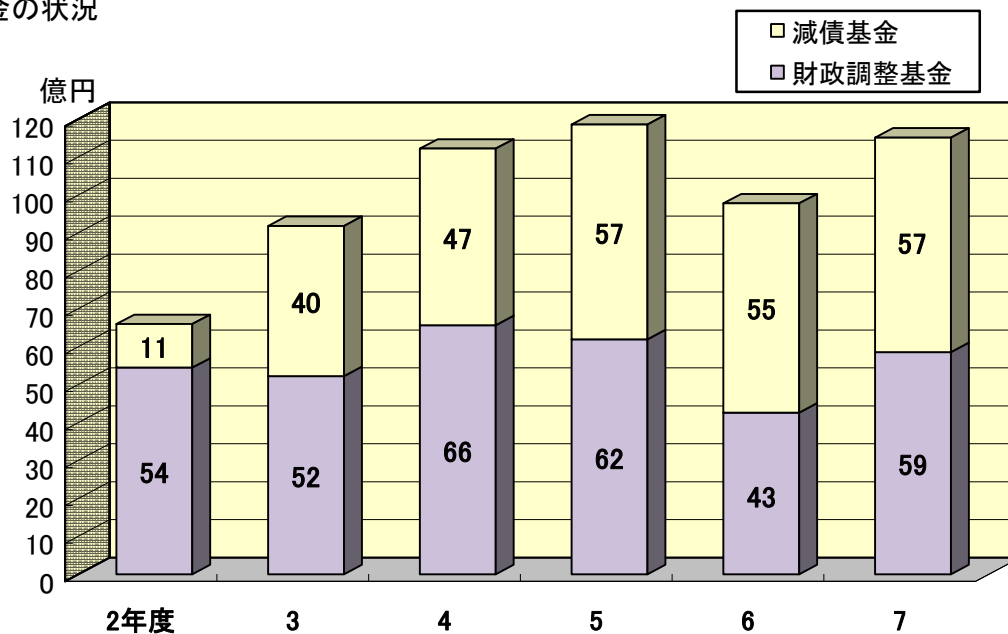
※7年度は決算見込額

※8年度は当初予算額

(3)実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]



(4)基金の状況



※2年度から6年度までは決算額

※7年度は決算見込額

※後年度の臨時財政対策債の償還金として交付税措置された金額を、3年度に減債基金への積立を行っている(約23.0億円)。

【令和8年度当初予算の主要事業】

《教育と人づくり》

事業概要	予算額
(1) 市内全小学校の早朝開門 高崎市立の全小学校の早朝開門を実施することにより、子育て世帯を支援するとともに、朝早くから登校しなくてはならない児童の安全を確保する。	千円 19,446
(2) くらぶち英語村運営事業 全国の小中学生を対象に、倉渕地域の豊かな自然環境、農山村の生活文化及び歴史的資源を活用し、生きた英語に囲まれた環境の中で集団生活及び自然体験を行う山村留学を実施する。	170,588
(3) ヤングケアラーSOSサービス事業 家族の介護や家事、きょうだいの世話等をするヤングケアラーの負担を軽減するため、無料でサポーターを派遣し支援を行う。	87,428
(4) 学力アップ推進事業 放課後や土曜日等を活用した学習会を開催し、算数・数学を中心に基礎的、基本的な内容について学び、児童生徒の学習意欲の向上等を図る。令和8年度から、全小中学校において英語学習を開始する。	53,827
(5) 榛名室田地区3小学校統合経費 榛名室田地区の3小学校（上室田小・中室田小・下室田小）の統合により、令和9年4月1日に新たに室田小学校を設置するための準備を行う。	15,650
(6) 学校図書の充実 小・中学校の図書を充実させ、本に親しみ、豊かな心を育むことのできる学校図書館の環境整備を図る。	43,950
(7) 学校施設維持補修等の推進 学校施設の環境改善を図るため、外壁や設備改修等の工事を重点的に行う。 ・外壁改修工事 95,500千円 ・給水設備等改修工事 98,200千円	431,680
(8) 学校体育館への空調設備設置 学校体育館への空調設備の設置を進めることにより、学校活動における熱中症等の健康被害を防ぐとともに、災害時における避難者の生活環境の改善を図る。10校への設置を継続して進め、令和8年度で中学校が完了し、小学校に着手する。	534,361
(9) 小中学校給食費の完全無償化 令和8年度から、国等の交付金を活用した小学校給食費の完全無償化の実施に加え、市独自に中学校給食費の完全無償化を実施する。また、急激な食材価格の高騰に伴い、保護者負担が生じないように、引き続き給食材料費の高騰分を公費で負担する。	1,752,987
(10) GIGAスクール構想の推進 小、中、特別支援学校及び高崎経済大学附属高等学校に配備した1人1台のタブレット端末を利活用し、授業における学習内容をより深化・定着させるよう学習活動の充実を図る。	306,969

《産業の振興》

事業概要	予算額
(1) 農業の振興（地産多消の推進） ・ 農業者新規創造活動事業補助 120,000千円 新品種・新商品の開発や、商工業者と連携した6次産業化の推進のほか、市内産農畜産物の販路拡大に向けた取り組みに挑戦する農業者を総合的に支援する。 ・ 農地再生推進事業補助 80,000千円 ・ かがやけ新規就農者応援給付金 13,500千円	千円 213,500
(2) 地元企業への支援策 ・ 中小企業経営安定化助成 370,000千円 ・ 職場環境改善事業 100,000千円 ・ まちなか経済情報センター事業 11,000千円 ・ 中小企業者資格取得支援事業 14,000千円 ・ まちなか商店リニューアル助成 280,000千円 ・ 飲食店衛生向上リニューアル特別助成 45,000千円 ・ 住環境改善助成 85,000千円	905,000
(3) ビジネス誘致の推進 市内への企業誘致の促進や市内企業の定着を推進するための取り組みを支援する。 ・ 高崎シティプロモーション事業補助 27,000千円 ・ 産業立地振興奨励金 358,286千円 ・ ビジネス立地奨励金 536,231千円	921,517
(4) スマートＩＣ周辺集客施設等整備 産業団地Ａ地区及びＢ地区における集客施設の整備に伴い、施設利用者の利便性や交通安全対策等のため、両地区を結ぶ連絡橋等の工事を行うとともに、運営事業者への出資を行う。	669,377

《文化と歴史を活かした創造的な高崎》

事業概要	予算額
(1) 文化事業の振興 芸術文化活動の育成・促進や地域の文化活動を支援し、賑わいを創出する。 ・ まちなか音楽活動助成事業補助 11,000千円 ・ TAKASAKI CITY ROCK FES. の開催 50,000千円	千円 315,932
(2) スポーツの振興 ・ スポーツイベント等開催支援 40,128千円 ・ 高崎市民スポーツパーク（仮称）の整備 93,200千円 ・ 体育施設への空調設備設置 57,040千円	318,868
(3) 歴史を活かしたまちづくり ・ 小栗公ゆかりの地観光促進事業 161,629千円 2027年放送のNHK大河ドラマで描かれる小栗公終焉の地である倉渕地域の魅力発信をはじめ、本市全域の観光促進を図るため、記念館建設への支援やPR活動を行う。 ・ 「世界の記憶」上野三碑の保存活用 30,568千円 ・ 多胡碑記念館リニューアル事業 30,000千円 ・ 史跡等の保存整備及び発掘調査 172,798千円	418,095

《やさしい眼差しに満ちた市政》

事 業 ・ 概 要	予 算 額
(1) 子育て関連支援 ・ 子育てＳＯＳサービス事業 41,879千円 ・ 保育所入所待機解消支援事業 114,000千円 ・ 保育所等整備事業費補助 240,340千円 ・ 病児・病後児保育や一時預かり保育の支援 283,955千円 ・ 保育・介護人材確保事業 34,000千円 ・ 「気になる子」支援 57,880千円 ・ 公立保育所緊急修繕・整備 46,200千円 ・ 放課後児童クラブの充実 1,333,479千円 放課後児童クラブに関する「運営にかかる保護者負担の軽減」や「支援員の確保」に対する支援を新たに行い、児童の健全育成環境のさらなる充実を図る。	千円 2,151,733
(2) 児童相談所の運営 「高崎の子どもは高崎で守る」の理念のもと、「行動する児童相談所」として、各種事業を実施する。	1,188,197
(3) 福祉の充実 ・ 障害児等特別助成 6,000千円 ・ 障害者支援ＳＯＳセンターの運営 12,117千円 ・ 倉渕就労継続支援施設運営事業 37,692千円 ・ 長寿会活動等促進事業補助 50,000千円 ・ おとしよりぐるりんタクシーの運行 300,031千円 ・ 介護ＳＯＳサービス事業 89,000千円 ・ 高齢者力仕事ＳＯＳサービス事業 95,133千円 ・ 出張理美容サービス委託 2,617千円 ・ 高齢者等あんしん見守りシステムの充実 420,439千円 ・ 高齢者あんしんセンターの運営 640,210千円 ・ 高齢者福祉なんでも相談センターの運営 14,115千円	1,667,354
(4) 救急医療体制の充実 ・ 救急患者の受入促進 72,730千円 ・ 救急患者受入体制整備支援 49,000千円 ・ 脳卒中患者受入体制強化 40,000千円 ・ 心疾患患者受入強化 7,500千円 ・ ドクターカー購入支援補助 5,028千円	288,732
(5) 小児救急医療体制の充実 ・ 小児救急医療体制整備補助 21,500千円 ・ 夜間小児救急医療体制の確保 11,265千円 ・ 小児救急医師の確保 18,700千円	51,465
(6) 母子健康支援事業の充実 ・ 妊婦初回産科受診料助成 9,000千円 ・ 妊婦健康診査特別助成 22,000千円 ・ 不妊・不育症治療費助成 141,018千円 ・ 産婦健康診査 21,132千円 ・ 産後ケア事業 110,036千円 ・ 小児慢性特定疾病医療費等特別助成 6,170千円 ・ 特定疾病小児等特別支援 28,600千円 ・ 妊婦等のための支援事業 246,603千円 ・ 出産お祝い金交付事業 63,203千円	647,762

《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事業概要	予算額
(1) 箕郷多目的運動場（仮称）の整備 高齢者をはじめとする多世代の人が気軽に運動できる施設として地域の防災拠点機能も兼ね備えた多目的運動場を整備する。	千円 202,780
(2) 榛名湖周辺の観光振興 観光スポットとして人気の高い榛名湖の更なる誘客を図るため、ロックコンサート等のイベントを開催できる湖上ステージ等を整備する。	128,366
(3) 牛伏山を花で囲むプロジェクトの推進 森林環境譲与税を活用して、牛伏山自然公園を5か年計画で整備し、四季折々の花木を植栽することで周辺地域のさらなる魅力向上を図る。	40,100
(4) 倉淵・榛名・吉井地域への移住・定住を促進	80,000
(5) 市内全域の道路の維持・補修 ・道路補修工事 333,000千円 ・支所地域維持補修工事 210,000千円	882,507
(6) 高崎市合併20周年記念式典開催事業	10,000

《安心・安全な地域社会づくり》

事業概要	予算額
(1) 防災対策事業の推進 ・消防団車両の充実 51,000千円 ・自主防災組織への支援 21,000千円	千円 83,715
(2) 道路穴ぼこ改修特別整備 健全な道路環境を保持し、市民生活の安心安全を確保するために緊急舗装工事を5か年で集中的に実施する。	200,000
(3) 交通安全対策 ・交通安全施設整備工事 98,000千円 ・通学路安全対策工事 22,000千円 ・踏切保安設備整備事業補助 50,877千円	170,877
(4) 防犯対策事業の推進 ・住まいの防犯対策補助 10,000千円 ・自警団パトロール活動補助 19,400千円	29,400
(5) 高齢者等のごみ出し支援 自身でのごみ出しが困難な高齢者世帯等を対象に、戸別訪問によるごみ収集を実施する。	148,050
(6) 窓口DX事業 転入手続き等に係る待ち時間の短縮や利便性の向上を図るため、届出書等の記載負担を軽減する「窓口支援システム」及びキャッシュレス決済対応のセミセルフレジを導入する。	44,042
(7) 区長報酬等の増額	571,000

《大勢の人が歩き、賑わう街》

事業・概要	予算額
(1) 中心市街地の活性化と観光施策の拡充 ・高崎じまん等の支援 100,240千円 ・お店ぐるりんタクシーの運行 39,749千円 ・高崎の食発信事業 40,000千円 ・高崎だるま市開催補助 14,000千円 ・高崎まつり補助 70,000千円	千円 263,989
(2) 豊岡だるま駅設置事業 公共交通網の強化と地域住民の利便性向上のため、J R信越本線北高崎駅・群馬八幡駅間に新駅を設置する。	1,585,284
(3) 市街地再開発事業 ・高崎駅東口栄町地区 716,394千円 ・宮元町第二地区 300,000千円	1,016,394
(4) まちなか小さな公園美化大作戦5か年計画 街中にある小さな公園を計画的に美化することにより、地域住民の憩いの場となるよう整備を行う。	228,145
(5) 烏川かわまちづくり整備事業 烏川と街中との回遊性を高めるとともに、更なる水辺空間の魅力向上や高崎産フルーツなど農産物のブランド化を図るため、地域や民間と連携し、主に榛名地域の果物を提供するレストハウスを新たに整備する。	379,408
(6) 空き家緊急総合対策助成 全国で問題となっている空き家に対する総合的かつ効果的な支援策として、老朽化した危険空き家の解体費や、サロン、事務所・店舗または居住目的のための空き家改修費等に係る経費への助成を引き続き実施する。	90,000